

外国人就労者の早期育成を実現する 多言語研修ツール生成

採択事業者名

株式会社ピースポーク

コンソーシアム構成員

BEMAC株式会社 | 村上秀造船株式会社



勉強会の実施概要

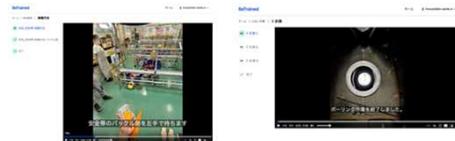
コンソ内部のみ		含む外部	
実施回数の累計	2	実施回数の累計	15
参加人数のユニーク累計	5名程度	参加人数のユニーク累計	20名程度

代表的な実施事例

狙いとゴール	本事業に関するサービス内容、進捗状況や成果を共有し、課題の共通認識と打ち手への興味関心を高め、横展開することにより愛媛県内で働く外国人就労者の育成を効率的に加速する。
実施の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多人数を集めての外部勉強会はできていない ・ 業界問わず個社に対しては、県内15社と会話をおこない、造船業界においても多言語対応の重要性について2社からニーズを引き出している
実施アジェンダ協議内容	課題に関する認識の擦り合わせ、サービス内容や実装先の取り組み事例を共有実装先を含めた造船企業に対しては、課題の確認と新機能へのニーズを中心に次年度の取り組みについて検討した。
参加者の一例	愛媛県内船舶・造船会社 愛媛県内大手食品加工会社... など
次年度以降の想定アクション	今年度、集合した勉強会は集客が進まずに流れてしまった外部向けについては、既に協会単位で共有の場を設けていただけるよう段取りを進めている

編集データの抜粋やビジュアルなどを適宜挿入

金額感次第による乖離はあったものの、15社と商談をおこない、ほぼ全てで興味関心を引く事ができている昨年時点での提供価格の見直しをはかっており、安価に提供することが可能となれば、あらためて導入検討が進む見込みである



データ活用・協議の具体例

重要指標例	・外国人就労者の満足度と定着率 (新入社員利用の初年度であるため、今回は定着率については触れない) 外国人就労者:NPS:9.71ポイント 管理者 :NPS:9.00ポイント	
	実装前	実装後
データ取得	<ul style="list-style-type: none"> ・作業内容はOJTを通じた現地研修が基本 ・協会などが提供するDVDなどは日本語メインであり、多言語対応できていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人就労者は、現場に出る前でも動画教材による学習が可能 ・日本での生活についても自分の理解できる言語での学習が可能
データ活用	<ul style="list-style-type: none"> ・各自が必要を感じたら、ノートを取っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・不明点について何度でも学習をおこなえる
実行	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人就労者同士で教えあったりしている ・外国人就労者がどこまで理解しているかの可視化ができない ・小テストの結果に対しても次のアクションが決まっていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人の作業者の教えを、自分で理解できる言語で学習できるため、同一の学習内容を提供できる
協議業務反復	<ul style="list-style-type: none"> ・教育に時間を取られている 	<ul style="list-style-type: none"> ・動画教材による教育実施により、一定の社員による教育に係る時間の削減がみられた

代表的な実施事例

・外国人就労者に対し、事前に生活に関する動画を視聴してもらうことで、家電製品の使用方法やごみの分別など、日本における一般的な生活習慣を身につけることが可能となった。
 実際に本サービスを利用した外国人就労者からも、生活関連の動画に対して肯定的な評価が寄せられている。
 ・作業開始前に安全管理に関する動画を視聴することで、安全に関する知識を習得する機会を提供することが可能となった。ただし、本サービスの利用が直接的に労働災害の防止に寄与しているかについて、現時点での定量的な検証は難しい。今後、新人採用の時期である4月以降の活用機会の増加に伴い、アンケート対象を拡大し、習得した知識の実践状況を把握することで、その効果の検証を進めていく予定である。